



勇気と感動をありがとう

本市の「キラリ☆あげおPR大使」である埼玉上尾メディックスがVリーグファイナル4(今季レギュラーラウンド上位4チームによるファイナルステージ)に出場されました。結果は惜しくも4位という成績でしたが、粘り強く懸命に闘う姿に、私も勇気と感動をいただきました。

4月15日の最終試合後、悔しさをにじませつつも周囲の皆さまへの感謝の気持ちを言葉にされた姿に胸が熱くなり、来季の大会に向けての決意を強く感じました。

また、5月に行われた黒鷲旗全日本選抜バレーボール大会でも、準優勝という輝かしい結果を残され、再び多くの勇気と感動をいただくことができました。

埼玉上尾メディックスの皆さまには、これまでも「健康スポーツ体験会 親子ふれあいバレーボール教室」や「部活動地域移行モデル事業」として市内中学校の部活動への指導をしていただくなど、市の事業にも積極的に協力していただいております。バレーボール教室では子どもたちからの質問に自身の経験を踏まえ親身に受け答えする姿に、厳しいトップアスリートである一面とともに、その優しい人柄も垣間見えた出来事として、とても印象に残っています。

今後も、新たな目標に向かってチャレンジを続ける埼玉上尾メディックスを皆さまと一緒に応援していきたいと思っております。



埼玉上尾メディックスの皆さまと

市長 畠山 稔